

A B r i e f N o t e N o . 2 2 2

発行日：2013年8月28日

見延の田舎暮らし（その2 ホームページ紹介）

山梨県 身延町 齋藤 剛伸

私は3年前に長年ボランティア活動をしていた八王子市・日野市と別れて、ここ山梨県身延町で田舎暮らしをしながら農業をはじめました。

それまでには東京都の農業振興事務所主催の農業人材育成のための「実践農業セミナー」（土日だけの2年間の実習研修）や長野県・山梨県の「ふれあい農園」に参加していました。

また息子が山梨県北杜市の八ヶ岳麓（標高1300m）に小さな別荘に住み、高根クライガルテン（ふれあい農園）で露地野菜を栽培していましたが、冬は厳寒で凍りつき野菜栽培は出来ず又道路の凍結や大量の暖房燃料を要し現実的ではありませんでした。やはり少し南の暖かい地域が望ましかった。

移住を決めたのは4年前に山梨県観光課と身延町役場政策課及び現地の農業指導者等が立川市に「都会と田舎の絆づくり・田舎への移住・二地域生活のおすすめ」説明会に出席したのがきっかけでした。そんなわけで息子とも合流し田舎暮らしを始めたわけです。

農業拠点（家屋）や農地の確保（借用）には時間が掛かりましたが、やはり妻や家族の協力が一番重要です。勿論、自分の体力の問題もあります。

現在は、肉魚以外の食糧の自給自足がどの程度出来るかを実験中と言ったところです。

どのような田舎暮らし兼農業をしているかは以下のホームページ（URL）をご覧ください。

クリックすると画面が開きます。

<http://saitogo.sakura.ne.jp/>

ご質問がありましたら何なりとご連絡ください。ホームページの「お問い合わせ」からも可能です。連絡先も記載されています。

以上

なお、「身延の田舎暮らし（その1：全体編）」は、Brief Note 210号（2011.8.4）は、<http://matyachiyo.web.fc2.com/brief/no210minobe1-saito.pdf> をご覧ください。